

女性だってがんばっているんだ!

～ 女性社長の経営している会社～

チームID	SL500562
学校名	京都市立西京高等学校
メンバー	3年 藤好香織 3年 大橋慶子 3年 竹谷祥
担当教諭	高田良一・大橋康孝

株式銘柄	投資額
ビジョンメガネ (JASDAQ)	650,000
ピープル (JASDAQ)	650,000
ドクターシーラボ (JASDAQ)	650,000
ディーワンダーランド (JASDAQ)	650,000
ラ・パルレ (大証ヘラクレス)	650,000
ブルドックソース (東証2部)	250,000
ユーシン精機 (東証1部)	250,000
日本医療事務センター (東証2部)	250,000
ジグノシステムジャパン (大証ヘラクレス)	200,000
インデックス (JASDAQ)	200,000
リーバイ・ストラウス ジャパン (JASDAQ)	200,000
タイヨーエレクト (JASDAQ)	100,000
ジャルコ (JASDAQ)	100,000
品川倉庫建物 (JASDAQ)	100,000
静甲 (JASDAQ)	100,000
合計	5,000,000

1、はじめに～自己紹介～

京都市立西京高校は、2年前に商業科からエンタープライジング科という学科を新しく開設し、校名も新たに生まれ変わりました。商業科の生徒も私たち3年生で最後になりました。

西京高校は先輩方が残されてきた誇り高き歴史を大事にしながら、今の時代に沿った分野においての人材育成に取り組んでおり、今年で創立118年目を迎えた伝統ある学校です。

また本校では「総合実践」という授業の中で、日経STOCKリーグに参加することになりました。「総合実践」という授業は、3年間の商業科目の集大成として、経済の仕組みなどの勉強を通し、社会に出たときに役立つ知識を学んでいます。

2、テーマ設定理由

今回「女社長が経営している会社」というテーマを設定したのは、男女雇用機会均等法が1986（昭和61）年に施行されるまでの日本社会の男性・女性のそれぞれのあり方についての考え方に疑問を持ったからです。

戦前の日本の女性は、「家で働くこと」をしいられていました。

時は過ぎ、第1次・第2次世界大戦が終わり、日本は1960年から高度経済成長を迎え、女性も少しずつ家事だけをする女性だけでなく、仕事を中心とする女性が増えていきました。

そんな折、男女雇用機会均等法が施行され、女性に対する社会の見方が少しずつ変化していったのです。その一方で少子化という問題がありますが、“共働き”という言葉が社会に浸透してきました。

全員が、“差別や偏見から逃れられた”というわけではないとは思いますが、この法が施行されたことで、社会は変化してきています。

今では、女性が独自で経営している会社もあるのです。男の人だけが、仕事をするという社会ではないのです。

これから21世紀というのは、どんどん女性が活躍できる場が増えていくことでしょう。そんな願いも込め、今回のテーマを設定す

ることになりました。

3、購入した株式の経営方針・実績

ビジョンメガネ（JASDAQ）購入額：650,000

メガネ専門のチェーン店 代表者名 吉田 美恵子

今、ビジョンメガネは大きな転換期に差し掛かっています。創業期は、お客さんの声を聞きながら、さまざまな収益の柱を立ててきました。

さらに、吉田美恵子社長の代になってから、インターネットで視力測定ができる『どこでもメガネ』システムの開発をはじめ、次世代を見据えた事業の柱の構築にも着手し、古い体質と指摘されるメガネ業界の中でも革新的な手法をとりながら、事業拡大の基盤を整えてきました。この『どこでもメガネ』ネット上でメガネ試着と視力チェックができ、実際に購入もできます。インターネットショッピングが盛んになってきている昨今、このようなネットサービスは時代のニーズに対応でき、そしてとても画期的なサービスであるともいえます。

ピープル（JASDAQ）購入額：650,000

乳幼児玩具メーカー 代表者名 桐淵 千鶴子

おもちゃは一過性の強いヒット商品作りが主流ですが、ピープルは0～3歳の乳幼児を対象とすることで、選び手であるお母さんから長く支持され続けるロングセラー商品を数多く生み出す開発を目指しています。ピープルの創造哲学の原点は「子どもたちが楽しく遊びながら、自然に感受性や能力を伸ばす助けとなる玩具を開発すること」だそうです。ピープルが他社と比べて異なることは、従業員の平均年齢33歳、75%という高い女性比率。これは、まさに「革新的・創造的」を身に付けるためのユニークな人事システムをとっています。

ドクターシーラボ（JASDAQ）購入額 650,000

スキンケア化粧品の製造・販売 代表者名 石原 智美

「肌トラブルに悩むすべての人々を救う」という経営理念の肌トラブルや加齢とともに衰える肌に悩む人はたくさんいます。女性の誰もが美しい肌を求めています。そして、そのニーズに応えたのが、ドクターシーラボです。この会社の商品は、皮膚の専門家による視点での商品開発し、出来た商品は女性の求める美肌づくりのサポート的存在として女性の信用を得ています。実際に、ドクターシーラボのアクアコラーゲンゲルなどの商品は多くの客から共感を得ています。そして、その人気も年々増加の一途をたどっているといます。

さらに肌診断プロジェクトという「出張エステ」のようなものを発足しました。これにより、現代社会に密着し「現代の女性の肌トラブル・悩み」を店舗の店員を通じての言葉ではなく、生の言葉として会社に反映できるようにしました。このようなサービスはエステの魅力やそこから得る情報を知っている女性ならではのたとといえるでしょう。そして、最近ではモバイルなどの複数チャネルへの積極的な展開をはじめました。

	利点
モバイルでの肌診断プロジェクトの利点	・女性にとって気軽に受診できる。
	・女性にとって肌トラブルのケアの仕方がわかる。
	・企業にとって、診断データを製品開発部門にもフィードバックし、より女性のニーズに対応した既存製品の改良、新製品の開発に役立つこと

ディーワンダーランド（JASDAQ）購入額 650,000

ネットゲームサービスの提供 代表者名 青木 千栄子

最新のネットワーク技術と、長い間ゲーム市場で培ったエンタ

ーテイメント的な要素を創造できる人材がこの会社の資本といえるでしょう。この資本を最大限に活かした新サービス、それが ONLINE 総合サービスです。この ONLINE 総合サービスディワンダーランドが企画開発したブロードバンド専用サービスです。このサービスによって子どもに今までにない多くの経験を可能にし、新しい世界を開くことができるでしょう。

この会社の社長は、つい最近まで男性でした。ではなぜ女性が社長となったのか。それは、青木社長がアジア市場のオンライン市場を展開していく上で、海外戦略に長けている人材だったからです。この人事異動で能力至上社会になってきたということがわかります。

ラ・パルレ（大証ヘラクレス）購入額 650,000

エステサービス 代表 大石 洋子

創業時から女性社長だったこの会社は、「結果が出なければエステではない」がキャッチフレーズです。

この会社は顧客嗜好にあわせた新しいエステ技術の導入とホームケア機器および健康食品等新商品の販売をおこなっています。また、最近ではネイルガレージを併設したスパとエステティックサロンの融合サロンなどを新規事業として行うなど積極的に事業進出しています。

ブルドックソース（東証 2 部）購入額 250,000

ソースなど調味料の製造・販売 代表 池田 章子

近年、特に食に対して、環境面・素材など「健康・安心」を志向する傾向が顕著です。一方、「簡便化」志向により、調理済食品やテイクアウト食品などの中食市場や外食市場はますます拡大するなど、食生活の形態も多様になっています。創業 100 年という歴史をもつこの会社では「お客様に幸福感を味わっていただける商品を提供する」こととは「第一にお客様やご家族が毎日元気で暮らすこと」をモットーに即ち元気に楽しくできるような多彩なソースを開発しています。

ユーシン精機（東証 1 部）購入額 250,000

ロボットの専門メーカー 代表 小谷 眞由美

「高度で複雑な仕事ができ、それでいて誰もが簡単に使いこなせるようなロボット」をめざし、取出口ロボット中心にプラスチック射出成形工場の合理化 FA 化を推進する機器、システムの開発、製造、販売を行っています。「何十年後も高品質な製造を送り出せること」が製品のコンセプトです。世界に向かった先進のテクノロジーを発信しています。実際に国内、海外ともプラスチック成形品取り出しロボットの製造 1 位であり技術志向であるといわれています。

日本医療事務センター（東証 2 部）購入額 250,000

医療事務受託と介護事業（育成中） 代表 中村 澄子

医療事務受託の草分け的存在で業界 2 位である。調剤薬局、リハビリ医療も連携させた介護事業も只今育成中という。今後の高齢化社会を見てのことだと思われまます。

医療関連事務の外注システムの構築と高い専門技術を有する。秀な人材の育成によって事務の効率化と質の向上を目指している会社です。超高齢化社会となる 21 世紀の日本を支える「人を中心にした医療・福祉のネットワークづくり」によって、医療・福祉関連事業を通じて良質で均一なサービスを提供し、地域社会の医療と福祉の向上を目指しています。

ジグノシステムジャパン（大証ヘラクレス）購入額 200,000

携帯電話向けコンテンツ配信 代表者 飯田 桂子

近年、携帯市場が発展し、年間 70 機種以上の携帯電話の新機種が発売されています。このジグノシステムジャパンは大きな企業ではありませんが、柔軟な対応と行動力には定評があるといえます。モバイルソリューション関連は、日本が誇れる分野でもあります。この会社は中でも技術力・ノウハウ共にトップレベルの位置にあるといわれています。

インデックス（JASDAQ）購入額 200,000

携帯電話向け情報配信・システム開発 代表者 小川 善美

モバイルの機能は大きく拡大し続けています。それらの機能をいち早くユーザーに結び付けてきたがインデックスです。そして、赤外線無線通信や遠隔制御システムを使ったサービスなどは、この会社の得意とする分野だといえます。

この会社は 1999 年のモバイルインターネットのサービス開始以来、常に新しいコンテンツ領域を開拓しています。2000 年代に入ると、メディアとモバイルコンテンツの連携を企画運営し、また、モバイルを中心とした E-コマースの世界を築き上げたといわれています。

リーバイ・ストラウス ジャパン

(J A S D A Q) 購入額 200,000

米国本拠のアパレル会社の日本法人 代表者 M.M.M.コラーレス

消費者 = マーケットとして、消費者のニーズを聞くことでマーケットを開拓することを常に心に留めて“ 伝統 ” と、時代の息吹を取り入れた“ 革命 ” とを融合させた、常に新鮮で魅力的な商品を提供していき、“ Values ” と “ Vision ” という経営理念をもち消費者のニーズに合致した魅力的な商品を展開していくことを目指しているそうです。実際にリーバイ・ストラウスは国内ジーンズ業界 2 位だがブランド力は他の国内ジーンズ会社と比べ突出しているといえます。これは、海外アパレル企業というブランドだけでなく経営理念に忠実に日本人の好みを敏感に察知しているということではないでしょうか。

タイヨーエレクトリック (J A S D A Q) 購入額 100,000

パチンコ機の開発・製造 代表者 佐藤 英理子

国民的な大衆娯楽として、広く社会に定着しているパチンコ産業。タイヨーエレクトリックは遊技機メーカーとしてさまざまな製品の開発・製造・販売を手がけ、日本のアミューズメントを代表する巨大パチンコ産業の発展を担ってきました。最近では、遊技機の改造等の不正に対し、国家公安委員会の指定試験機関と協議しな

がら自社努力を重ね、業界でもいち早く不正防止対応機種を開発したそうです。また、リサイクルにも着手し、パチンコ台や液晶の再使用、リサイクル可能な部材への切り替え等も進めているそうです。

ジャルコ（JASDAQ）購入額 100,000

電子機器用部品の製造・販売 代表者 山川 ヤス子

ジャルコは今の情報化社会には欠かせなくなった、パソコンや通信機器などに幅広く採用されている電子部品を製造している大手といえます。お客様だけでなく、従業員・地域社会にも「なくてはならない企業」を目指して「デジタルコミュニケーション」をキーワードに市場のニーズにも対応し、環境にも配慮した製品開発を行っているそうです。

品川倉庫（JASDAQ）購入額 100,000

賃貸不動産・倉庫・運輸業務 代表者 田中 光代

倉庫会社は大手を中心に業歴の長い会社が多く、過去の堅調な業績により利益の蓄積がなされており、現状、財務内容はおおむね良好な水準にある会社が多いと判断できます。また、古くから保有する不動産に多額の含み益が生じているケースもあり、これらについては経営のバッファーとして一定の評価ができます。近年、設備投資負担の軽減や将来の物流ルートの変化への対応を目的に、新たな物流拠点への投資にあたり、土地を定期借地権で手当てするケースや既存倉庫など保管型施設を配送センターへ変えるケースも見られるなど、方法が多様化しているといえます。今後はさらに物流施設賃貸業者から施設を賃借するケースなども増えてくる可能性があると考えられます。なので、品川倉庫の対応は注目されているといえます。

静甲（JASDAQ）購入額 100,000

自動プラントの製造・ロボット応用システムの産業機械

代表者 鈴木 恵子

包装機械メーカーの静甲は、従業員の業務成果に応じて支給額

が変わるポイント制の退職金制度を導入したり、ユニットを交換すれば、クリーム状と液状の内容物充填（てん）が併用できる汎用充填巻き締めラインを開発したりと、とても活発な会社といえます。しかし、60年以上の歴史があるという反面も持っており、「古くて新しい」「堅くて柔らかい」会社であるといえます。

4、投資金額設定の理由

まず株式をどれだけ購入するかということを決めるにあたり、以下の2つの点に重点をおくことにしました。

- (1) 女性社長であることが生かされる企業であること
- (2) 株式を長期間保有すること

以上の観点から企業の株式購入金額を決めていくこととなりました。同時に私たちのテーマはあくまでも「女性社長の経営する企業」ということなので特にそちらに重点を置くことも決めました。

(1) 女性社長であることのメリット

最初に私たちは女性が男性と比べ、どの分野で特に力を発揮することができるだろうか、ということを考えました。話し合った結果「育児」「美容」などではないだろうかという意見が多く出ました。そこで育児と美容に関係ある企業に多く投資することにしました。

65万円ずつ振り分けた企業は以下の通りです。

企業名	着目点
ピープル	乳幼児用玩具の開発
ディーワンダーランド	子供用ブロードバンド体験
ビジョンメガネ	子供の活動用フレーム開発
ラ・パルレ	レディース・メンズエステ
ドクターシーラボ	スキンケア商品・化粧品開発

「育児」という観点から・・・

乳幼児用玩具メーカー “ ピーブル ”

子供用ブロードバンド体験を提供している“ ディーワンダーランド ”
子供の活動に耐えうるフレームの開発をしている“ ビジョンメガネ ”
「美容」という観点から・・・

レディース・メンズエステの “ ラ・パルレ ”

スキンケア用品や化粧品、健康食品などの製品を開発している “ ドクターシーラボ ”

以上5つの企業が「育児」または「美容」に関する企業です。

(2) 長期保有に当たって

私たちの選んだ企業では、JASDAQの株式が多くなってしまいます。そこで、安定した値がつくことが見込まれる東証1部、東証2部の株式に多めに投資することを決めました。

25万円ずつ振り分けた企業は以下の通りです。

企業名	上場市場
ユーシン精機	東証1部
日本医療事務センター	東証2部
ブルドックソース	東証2部

(3) その他投資金額を決める際のポイント

その他の企業を比べ、「育児」「美容」に及ばないまでも、女性社長であることが強みになるのでは、という企業に20万円ずつ振り分けることにしました。

企業名	着目点
リーバイ・ストラウス ジャパン	ジーンズファッション
シグノシステムジャパン	携帯電話のコンテンツ
インデックス	携帯電話のコンテンツ

ここでのコンセプトは“流行”です。

どんなファッションが流行っても廃れることもなく、逆に流行を作り出すジーンズ、いまや私たちの日常生活には欠かせなくなった

携帯電話。その携帯コンテンツ。女性は流行を作り出す元となっていて、携帯の中身も重要なアイテムです。それをつくりだしている企業の発展への投資と言えらると思ひます。

以上が投資金額を決めた理由です。

5、終わりに～ストックリーグを終えての感想～

西京に入学してから、今まで経済というものの仕組みを勉強してきたわけですが、勉強したこと全てを理解していた訳ではない事を今回のストックリーグ参加を通じて、改めて感じました。

授業で習うことは限られているし、やはり人間というもの、自分の偏見が入ってしまうわけで、「株式を買う＝娯楽を楽しむもの」という考えを心のどこかで持っていました。

でも、株式のバーチャル体験学習のために、実際に株式売買を始めてから少しずつですが、株式というのは「会社のために大いに役立つ」ということを手に取るように実感していき、簡単ではない経済の仕組みを少しずつ、理解できるようになりました。

会社の生命も株式に大きく影響するわけで、株式売買は実際軽々しくできるものではないということを目にしみて実感しました。株を仮想購入してから本当に株主になったような気がして、ポートフォリオを見るのが毎日楽しみでした。ランキングを気にするのではなく、自分が購入した株がどのような値動きをするのかというところに焦点をおくことも出来たし、新たな視点でものを見ることが出来るようになりました。

もうすぐ社会人を迎える私たちにとって、かけがえのない経験と勉強になり、本当に良かったと思ひます。この体験を通じて学んだこと・感じたことをこれからの社会生活に生かせるように頑張ります。

終わり